

福祉学習を開催しました

令和4年6月22日
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年6月22日（水）、仙台市立蒲町小学校体育館にて福祉学習を開催しました。今回は蒲町小学校4年生138名の児童の皆様に、車いす体験・白杖体験をしていただきました。

体験後、児童からは「実際に乗ってみると、段差が怖かった。押す方も大変で、長距離をサポートするのは大変だと思った。」などの感想が聞かれました。

また、質問コーナーでは「車椅子で階段を昇る時はどうするの?」「白杖がたためるのはなぜ?」「白杖以外にはどんな杖があるの?」など、児童の視点から様々な質問がありました。児童たちは車いすの方や目の見えない方の生活についてとても興味を持っており、身をのりだして真剣に話しを聞いていました。

当センターでは、今年度若林区内4校の福祉学習を担当する予定となっています。当センターで提供する福祉学習が、児童たちにとって障害理解促進の機会となるよう、今後も努めて参ります。

